

安心の医療・介護をつくる。

国民皆保険制度50周年に考える

切り取ってお使いください

社会保障の充実は国の責任で
署名にご協力ください。

国際的にも
高い、日本の窓口負担。

OECD加盟国30カ国の中で、原則無料がイギリスやカナダなど11カ国、少額の定額制がドイツなど7カ国であり、定率制をとっている国でも、原則3割はほとんどありません。日本の原則3割という窓口負担の高さは際立っています。

世界の中では、日本は少額だらなのね…

窓口負担が高い国々 2カ国	高額な定率制
日本…一般30% 義務教育就学前20%	
韓国…外来30~55%:入院20%	

窓口負担が軽い国々 12カ国	少額な定額制
オーストラリア…15%:入院は負担なし フランス…30%:ただし、補完的な公的保険で負担はほとんどない	
など5カ国	

窓口負担がない国々 11カ国	少額な定額制
ドイツなど7カ国 (入院は負担なし)ノルウェー (18歳未満負担なし)フィンランド	
カナダ/デンマーク/ イタリア/イギリス など11カ国	

出典:OECD編著「世界の医療制度改革」2004/明石書店2005年発行より作成
※日本の義務教育就学前20%は2008年から。各国の状況は主に2000年時点のもの。

患者さんと医師・歯科医師が、力をあわせて。

私たちのいちばんの願いは、なにより患者さんの健康です。
患者さんと医師・歯科医師が、いっしょに力をあわせて、いつでも安心して受けられる医療・介護の実現をめざしたいと考えています。

●署名にご協力を
お願いします!

署名用紙をきりとって、ご署名ください。

▶ホームページをごらんください
保団連 検索

安心の医療・介護
をつくる。
国民皆保険制度50周年
社会保障の充実は国の責任で

私たち医師・歯科医師は、「いつでも安心して受けられる」医療・介護の実現を求めています

- ①患者の医療費窓口負担を大幅に軽減してください。
- ②高齢者を差別する後期高齢者医療制度は直ちに廃止し、高齢者が安心して医療が受けられる制度にしてください。
- ③高すぎる国保保険料(税)を引き下げてください。
- ④国保や後期高齢者医療制度の保険料を払えない人から、保険証を取り上げないでください。
- ⑤家事援助や軽度要介護者の給付削減や利用料の引き上げをやめ、必要な介護サービスを安心して受けられる介護保険制度にしてください。

〒151-0053東京都渋谷区代々木2-5-5 新宿農協会館6F
TEL.03-3375-5121 FAX.03-3375-1885
<http://hodanren.doc-net.or.jp>

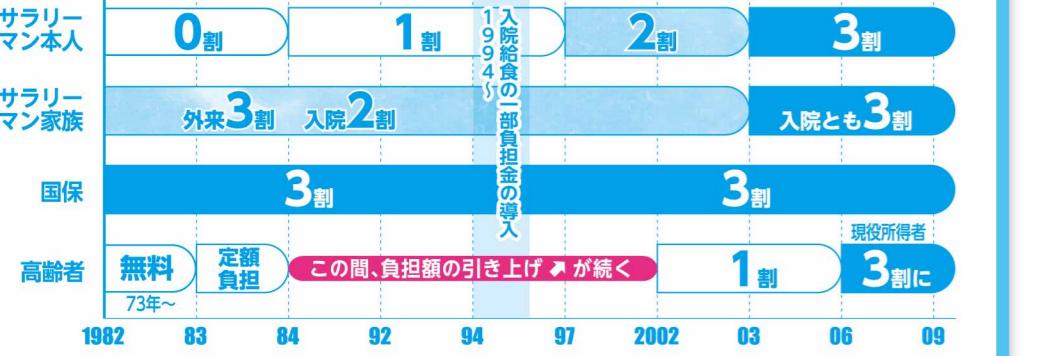
安心の医療・介護
をつくる。
国民皆保険制度50周年
社会保障の充実は国の責任で

なぜ高い? / 患者窓口負担。

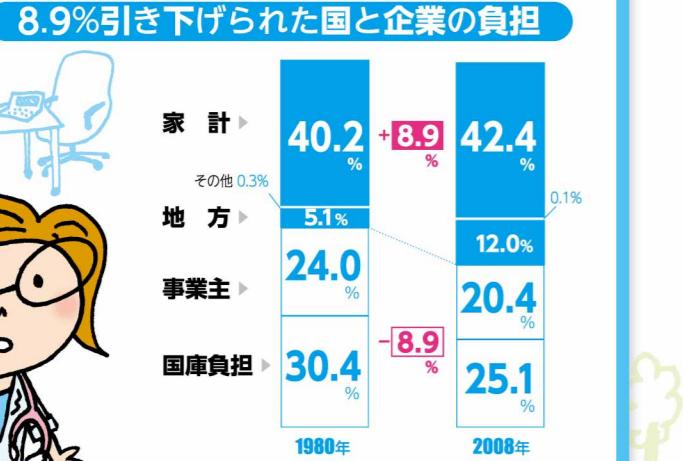
中面へ

引き上げ られてきた 患者窓口負担

患者窓口負担の推移



患者さんの
窓口負担引き上げの
背景には、
国と大企業の支出が
減らされてきたこと
があげられます。
国と大企業の
負担を元に戻す
ことが必要です。



出典：厚生労働省「国民の医療費の概況」より



治療費が気になって
なかなか治療に
行けないわ…
保険料も
高いのに
なあ…

窓口負担増大の中で 経済的理由により 治療が受けられない人が多くいます

お医者さんに聞いてみました。

Q. この半年間に、
主に経済的理由から、
治療を中断または中止する
事例がありましたか？

回答	割合
あった	38.7%
なかった	34.2%
わからない	26.4%
無回答	0.7%

医療機関9677施設(病院:
537、医科診療所:6035、歯科
診療所:3105)が回答。保団連
[受診実態調査]2010年11月。

「患者窓口負担」の大幅軽減と 「高額療養費制度」の改善を緊急に

市民1万人に聞いてみました。

Q. 歯科の保険の
窓口負担について
どう思いますか？

回答	割合
高い	52.7%
適当	41.6%
非常に安い	3.5%
無回答	2.3%

保団連
[歯科市民
アンケート調査]
2010年11月

患者さんの窓口負担が高額になる場
合、負担軽減策として「高額療養費制
度」が設けられています。しかし、低所
得者層や高額の医療費負担が長期にわ
たる患者さんにとっては十分な軽減と
なっておらず、制度の改善が必要です。

Q. 「高額療養費制度」って？

1ヶ月当たり1世帯(保険制度上の世帯)の自己負担限度額を超えた部分が払い戻される制
度です。限度額は年齢(70歳未満、70歳以上)や所得(上位所得者、一般、低所得者)に応じて異
なります。

※基礎控除後の総所得金額が600万円を超える世帯の方。

衆議院議長 殿 参議院議長 殿

患者・利用者負担を大幅に軽減し、 いつでも安心して受けられる 医療・介護の実現を求めます

働く人の3分の1が非正規雇用という状況のもと、医療機関の4割
で経済的理由による患者さんの受診中断・中止が起きています(2010
年11月保団連調査。1万の医科・歯科医療機関から回答)。先進国では
医療の窓口負担は無料が当たり前です。

誰もが安心して受けられる医療・介護保険制度にするために、今こそ
国の責任で、社会保障費を大きく拡充すべきです。ぜひ、以下の事項の
実現をよろしくお願いします。

- 一、患者の医療費窓口負担を大幅に軽減してください。
- 一、高齢者を差別する後期高齢者医療制度は直ちに廃止し、高
齢者が安心して医療が受けられる制度にしてください。
- 一、高すぎる国保保険料(税)を引き下げてください。国保や後
期高齢者医療制度の保険料を払えない人から、保険証を取り
上げないでください。
- 一、家事援助や軽度要介護者の給付削減や利用料の引き上げ
をやめ、必要な介護サービスを安心して受けられる介護保
険制度にしてください。

医療再生は国の責任で。

私たちにはこうした現状をなくすためにも、国の責任で
以下の2点を実現するよう求めています。

- ▶ 子どもとお年寄りの窓口負担は無料に。
- ▶ 現役世代の自己負担3割を2割に。

お名前	ご住所

*この個人情報は請願以外には使用しません